

株式会社ブリヂストン  
パブリックリレーション部門  
東京都中央区京橋 3 丁目 1 番 1 号  
〒104-8340  
電話 : 03-6836-3333  
FAX : 03-6836-3184  
<https://www.bridgestone.co.jp>

2022 年 7 月 19 日

## 自動運転ソフトウェアを開発するスタートアップ ティアフォーに出資

モビリティの進化に向けた共創を通じて、人とモノの移動を止めず、さらにその革新を支える

株式会社ブリヂストンは、世界初のオープンソース自動運転ソフトウェア<sup>※1</sup>「Autoware」<sup>※2</sup> の開発をリードし、様々なパートナーに対して自動運転車両の開発及び運営に必要となるソリューションを提供する株式会社ティアフォー<sup>※3</sup>（以下「ティアフォー」）に出資しました。今後、当社はティアフォーとの共創を通じて自動運転技術の確立と展開に貢献していきます。ブリヂストングループは、グローバルで自動運転技術の研究開発や実用化などモビリティの進化に貢献することで、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」<sup>※4</sup>で掲げる「Extension 人とモノの移動を止めず、さらにその革新を支えていくこと」にコミットしていきます。

日本を拠点とするスタートアップであるティアフォーが開発をリードする「Autoware」は、自動運転を設計する上で必要な全ての機能を有しており、安心・安全な自動運転の実装のために、実地走行を世界中の様々な環境下で行っています。なお、ティアフォーは、2022 年 7 月 19 日に NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）から公募された「グリーンイノベーション基金事業」（GI 基金）の自動運転ソフトウェアに関する研究開発項目に採択されました。

株式会社ブリヂストンは、ティアフォーとのパートナーシップにより、自動運転の技術・ノウハウを取り入れたモビリティの安全性や生産性の向上に貢献するタイヤ技術や、次世代のモビリティソリューション<sup>※5</sup>などの開発を加速できると考え、今回の出資を決定しました。

また、この共創活動は、2022 年 4 月に本格稼働したイノベーション拠点「Bridgestone Innovation Park」<sup>※6</sup>を活用して推進していきます。特に、テストコースである「B-Mobility」での実車による自動運転の実証実験を通して、生まれたアイディアを「すぐ作る、すぐ試す」を繰り返すアジャイルな研究開発を強化していきます。



B-Mobility での自動運転の実証実験の様子

ブリヂストングループは、「Bridgestone E8 Commitment」を軸として、共感から共創へ繋げることで、従業員、社会、パートナー、お客様と共に、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

<ティアフォー概要>

1. 会社名：株式会社ティアフォー
2. 本社所在地：愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-3 名古屋大学オープンイノベーション拠点
3. 代表者：武田 一哉
4. 従業員数：約 300 名（2022 年 6 月現在）
5. 事業内容：自動運転システムの開発及びプラットフォーム事業

※1 オープンソースソフトウェアは、ソースコードの改変や再配布が自由に認められている無償のソフトウェアを意味します。

※2 「Autoware」は、「The Autoware Foundation」の登録商標です。

※3 ティアフォー ホームページ：<https://tier4.jp/>

※4 ブリヂストングループは、「2050 年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる 8 つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022030101.html>

※5 成長事業として当社グループが掲げるソリューション事業は、お客様がタイヤを「使う」段階において価値を増幅し、コア事業であるタイヤ事業と連動することで、当社グループが提供する価値を最大化するものです。

タイヤセントリックソリューション、小売・サービス、モビリティソリューションの 3 つの事業において、グローバルで様々な取り組みを進めています。詳細は Bridgestone 3.0 Journey Report（統合報告 2022）の「成長事業」のページをご参照ください。[https://www.bridgestone.co.jp/ir/library/integrated\\_report/pdf/ir2022\\_43-46.pdf](https://www.bridgestone.co.jp/ir/library/integrated_report/pdf/ir2022_43-46.pdf)

※6 2022 年 4 月 21 日付ニュースリリース：[\[イノベーションを通じて新たな価値を創造するグローバル拠点「Bridgestone Innovation Park」が本格稼働\]](#)

以上

本件に関するお問い合わせ先

<報道関係> パブリックリレーション部門 コーポレート広報課 TEL：03-6836-3333  
<お客様> お客様相談室 TEL：0120-39-2936